

## 【新型コロナウイルスについて】

(続報 5月10日付け)

■礼拝への出席停止は

5月31日迄 お願ひ致します。

祈禱会は6月4日迄中止とします。

新型コロナウイルスの感染拡大が今も続き、医療が逼迫していることが報じられています。新規感染者数が減少傾向に転じているとの見方もありますが、まだまだ気を緩めることはできない状況です。

私たちは一日も早く共に集まりたいと願ひますが、いましばらくの間は耐え忍び、回復を待ち望みましょう。

外出自粛が続き、皆さまの心と体の健康が保たれるようにと祈ります。

できることは限られますが、主の助けを信じて日々を過ごしましょう。

不安なこと、心配なことなどあれば、ご連絡ください。共に祈ります。

主任牧師 石田敏則  
担任牧師 荻野泰弘

## ■教会総会について

教会規則には5月末までに教会総会を開催することが定められています。本年も予定では5月31日に教会総会を開催する予定でした。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大という現在の状況を見ると、教会員皆様を一つの場所に集めることの難しさを認めざるを得ません。

つきましては、本年の教会総会(決算)は書面を通じての開催と致します。総会資料を配付し、その上で皆様には「委任状」または「議決権行使書」をご提出いただきます。

後日、改めてお知らせします。ご理解の程、よろしくお願ひ致します。

## ■週報郵送について

郵便の遅れが目立っています。

教会のホームページには、個人情報などを除いて週報を掲載しています。土曜日には翌日の週報をアップしているので、郵便が届かない場合にはひとまずそちらをご覧ください。

また、メールやFAXでお送りすることも可能ですから、教会にご一報ください。手配致します。

## ■本日「母の日」

母の日は、19世紀アメリカでアンナ・ジャービスというクリスチャン女性が、聖書にある「父と母を敬え」のことばに従い、亡き母に感謝の思いを示すために記念会を開催したことに始まります。アンナの行為は多くの人の心を打ち、「母の日」という慣習として広まったのです。

「感謝の心を現す」のは聖書の教えに沿ったものであり、人間関係も豊かにします。今、このような状況だからこそ、母に限らず感謝を示すことが、お互いの心を豊かにするのではないのでしょうか。

■教会、シオン館でご連絡を受け付けています。

シオン館、教会の電話番号は週報第一面に書いてあります。

《教会メールアドレス》

zion@am.wakwak.com

メールには必ずお名前をご記入ください

5月10日 母の日記念礼拝 順序

前奏

招詞 マタイ11章28節

「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」アーメン

会衆賛美 聖歌495

会衆賛美 主はぶどうの木

主の祈り

交読 詩篇63篇1〜8節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 出エジプト記

2章1〜10節

説教 信仰の母

石田敏則牧師

会衆賛美 聖歌489

献金

頌栄 聖歌376

祝祷

感謝祈禱 奏楽

■共に祈りましょう

・新型コロナウイルスの感染拡大が一日も早く終息して、社会活動、教会活動が再開するように。

・政府、自治体がこの問題に対して適切な判断と対応ができるように。

・新型コロナウイルスに罹患している方々が癒されるように。治療にあたっては医療従事者が支えられるように。医療崩壊が起こらないように。

・社会情勢の安定のために。不安やストレス、生活環境の変化から家庭内暴力や自死などが増加すると指摘されています。また自宅にいる子ども達や高齢者を狙った詐欺事件も発生しています。悪の働きから人々が守られるように。

・被災地被災者のために。東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害、昨年の台風被害など被災地被災者の回復のために。新型コロナウイルス感染拡大が復興を妨げています。

・シオン教会メンバーと家族、関わる方々の心と体を守られるように。また、生活費など経済的にも支えられるように。

・シオン各教会のために。

蒲田、茅ヶ崎、石岡、横浜は礼拝式に集まる事ができません。

沼津、取手は礼拝時間を短縮するなど感染予防に努めながら礼拝式を行っています。

・日本の教会のために。教会に集まれないことで財政的に苦境に立たされている教会が出ています。必要が与えられるように。

・世界の教会のために。特に、集まることできない感染拡大地域の教会のために。クリスチャン一人ひとりの霊肉の支えのために。

・この出来事を通して神様が教えようとしていることに気づくことができるように。